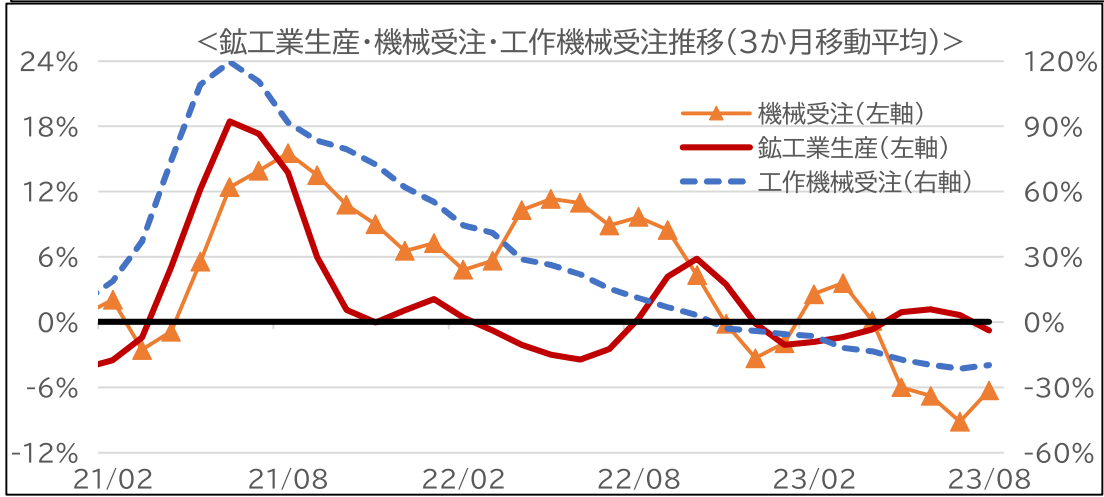
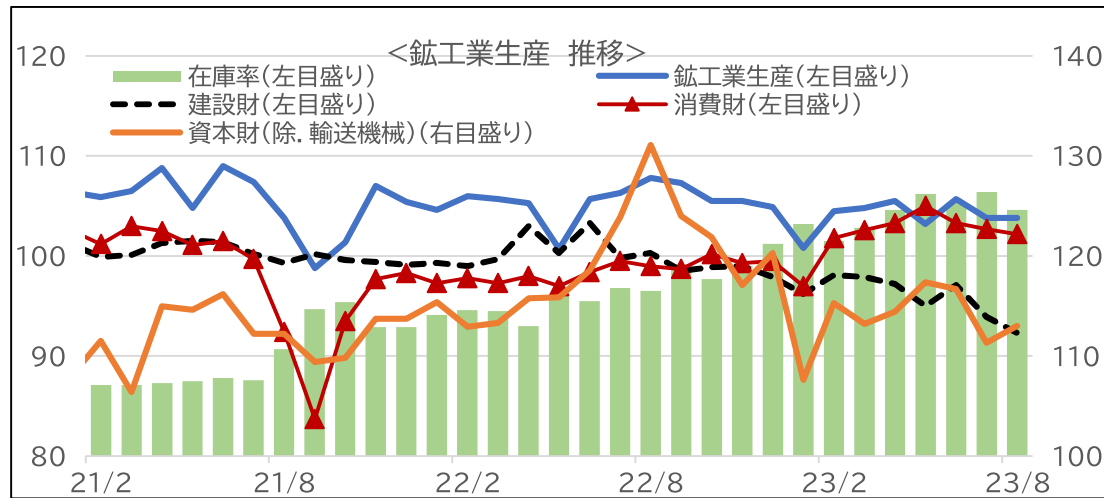


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
8 月日本 鉱工業生産

2023/10/2 第 51 号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)経済産業省、内閣府、JMTBA 資料より作成。

8 月分の鉱工業生産は、生産指数が103.8(前月比±0.0%)と先月から横ばい、予測実現率※1は-3.5%と29 か月連続の悪化となった。経済産業省は「生産は一進一退」との基調判断を維持した。

同時に発表された製造工業予測指数では9 月(前月比+5.8%)、10 月(同+3.8%)と改善が予測されているものの、先行指標たる工作機械受注や機械受注では冴えない状況が継続しており、楽観視できない状況が継続している。加えて、海外製造業の景況感に持ち直しの兆しが見え始めているものの、海外主要中銀による金融引締め長期化が予想され海外景気の不透明感は依然として強く、国内生産活動においても停滞感の強い状況が継続しよう。